

# 感染拡大事例について

令和3年9月17日(金)発行

徳島県教育委員会より、これまでの新型コロナウイルス感染拡大事例で見られた状況が発表されています。今後の感染症対策の参考にご紹介します。

## マスクの着用

- ・授業中、鼻マスクとなっていた、又は着用していなかった。



## 換気の実施

- ・教材・教具が風邪で飛ぶなどを理由にして、換気(※)を実施していなかった。  
※常時換気, 30分に1回以上, 数分程度, 2方向の窓を全開にしての換気

## 飛沫対策

- ・教室で大声を出したり, 騒いだりして, 感染が拡大した。

## 体調管理

- ・児童生徒や教職員に風邪症状等があったにもかかわらず, 登校・勤務していた。
- ・前日に発熱があったが, 当日の朝には少し熱が下がっていたので登校したが, 再度発熱し, その後, 感染が確認された。

## 場面の切り替わり

- ・部活動中は気を付けていたが, 終了後の部室等での着替えや友人と一緒に帰る際に気が緩み, 感染症対策ができていなかったため, 感染が拡大し, 部活動が要因となるクラスターが発生したと認定された。
- ・休日や放課後, 友人と遊びに行く際にマスク無しの会話や, 長時間に及ぶ話しをしながらの会食を行ったことで感染が広がった。

## その他

- ・友人の家に泊まりに行き, マスク無しで過ごしたことにより, 友人だけでなく, その家族にも感染が広がった。

9月の連休や祝日も不要不急の外出は控え, 10月には当たり前の日常を取り戻すことができるよう, みんなで基本的な感染症対策を徹底していきましょう。